

都留高校 図書館通信

令和3年度 1号

4/7(水)より 通常開館です。
開館時間 10:15~18:00

都留高生の皆さん、入学、進級おめでとうございます。
新年度が始まりましたね。図書室は都留高生みんなでつくるみんなの場所です。しっかり感染症対策をしながら、自由に楽しく思い思いに、図書室を「あなたの場所」にしてください。



図書室の感染症対策

- ◆マスク着用、手指を消毒して入室
- ◆カウンター前に密集しない。
- ◆閲覧机は決められた位置に着席し、会話は控える。
- ◆常に換気をし、使用後の机と返却図書を司書が消毒します。

★★★昨年度の統計結果を報告します。

貸出冊数

	1年次	2年次	3年次	定時制	合計	教職員
冊数	836	753	1,155	35	2,779	1,479
平均冊数	4.72	3.47	5.35	4.38	4.50	

蔵書冊数

受入数	1,057冊	年度末蔵書数	33,191冊
-----	--------	--------	---------

★★★その他の結果は図書室に掲示します。多読賞には賞品さしあげます～♪

図書室で

「答えの出ない問いを立てる」

第五福竜丸の大石又七さんはなぜ被爆したの？
ミャンマーやウイグル地区に何が起きているの？
大学では何を学ぶの？

『第五福竜丸から「3.11」
後へ 被爆者 大石又七の旅路』
小沢節子
岩波ブックレットNo.820

先日、第五福竜丸の乗組員だった大石又七さんが亡くなった。アメリカの水爆実験によって20歳で被爆した大石さんは、その後、どのような人生を歩まれ、どのような思いで、福島原発事故を見つめたのだろうか。

★★★「岩波ブックレット」は、「知りたい」がギッシリ詰まったコンパクトな小冊子です。

『私の身に起きたこと
とあるウイグル人女性の証言』
清水ともみ 季節社

『共産党と闘うウイグル女性』
「Newsweek 2021. 4/6号」

新疆ウイグル自治区への中国政府の弾圧と人権侵害を当事者である女性が語り始めた。目を、耳を、覆いたくなるような衝撃。私が彼女だったら闘えるだろうか。

★★★「Newsweek」は、世界の今を知る週刊誌。雑誌架も覗いてみてね。

『新・大学でなにを学ぶか』
上田紀行編著
岩波ジュニア新書912

東工大リベラルアーツ研究教育院の個性豊かな13人の先生が、大学での学びの魅力を語る。「リベラルアーツは人間を自由にする技」、大学で学ぶとは「答えの出ない問いを立て悩むこと」。ふむふむ、深いね。新年度のスタートにぜひ読んでほしい一冊。

★★★「岩波ジュニア新書」は、朝読にもおすすめですよ！

♡おすすめの新刊

『ifの地球生命史―“もしも”絶滅した生物が進化し続けたなら』 土屋健 技術評論社(457/ツ)

地質時代に生き滅んでいった古生物が、もし滅びずに子孫を残し進化し続けたなら？ワクワクするような「ifの物語」を迫力のCGで魅せてくれる。

『今だから知りたいワクチンの科学 効果とリスクを正しく判断するために』 中西貴之 技術評論社(493/ナ)

高齢のご家族には、ワクチン接種券が届いたのでは？本書はワクチンの効果やリスク、最低限知っておきたいことをまとめた入門書。正しい知識を家族と共有しよう。

『木のストロ―』 西口彩乃 扶桑社(519/ニ)

住宅会社の広報担当が、間伐材を使った「木のストロ―」開発に挑んだ。組織の中で、新しいもの生み出す時の試行錯誤、行き違い、喜び、そして思いがけない展開。それは、SDGs 17のゴールのいくつにも関わっていくことだった。ちなみに材料として、道志村の間伐材も使われているそうです。何だか嬉しいね。

『鳥獣戯画のすべて 決定版』 上野憲示監修 宝島社(721/チ)

サルとウサギの追いかっこやカエルの相撲など、誰が何のために、この不思議な世界を描いたのだろう。国内外で人気の国宝絵巻「鳥獣戯画」の「甲乙丙丁」全4巻を完全収録し、その謎に迫る。この春、上野の東京国立博物館で、全4巻一挙公開の特別展開催中です～！

『ワンダフル・ライフ』 丸山正樹 光文社(913.6/マ)

障害を持つ妻を自宅で介護する五十嵐。妊活をする夫婦など、さまざまな悩みを抱える4組の男女の人生が交錯する。自身も障がいのある妻を介護する著者が、津久井やまゆり園事件をきっかけに、「優生思想」へのアンチテーゼになるような小説を、と本書を書いたそうです。

新しい雑誌を紹介します♪

★ フォトコン ★
写真好きの皆さん、お待たせしました！

★ 切抜き速報シリーズ
科学と環境版／社会版★
分野毎の新聞記事を網羅。受験対策にも！

★ ENGLISH JOURNAL ★
「CNN・・・」は進路室で継続購読中。

今年は全部で29誌。
最新号以外は貸出可能です。

♡話題の映画の本

『ノバリス 花束みたいな恋をした』 坂元裕二 原作・脚本 黒住光 著 リトルモア(913.6/ク) …赤信号が永遠に変わらなければよかったのに。

2015年、21歳の大学生、絹と麦。好きなモノ、イライラするところ、心の声、何から何までこんなに合う。もう一人の自分のような相手に出会えたら、そりょ落ちますよ、恋。そんな二人が就職を境に次第にすれ違っていく。「僕の人生の目標は絹ちゃんとの現状維持・・・」そう思って就職した麦の気持ちが切ない。人気の秘密は、二人が語るポップカルチャーだそうです。本の装幀も挿絵もエピソードもポップでカワイイ。

『ミッドナイトスワン』 内田英治 文春文庫(B913.6/ウ) …映画以上に映画だった一冊。

草薙剛さんがトランスジェンダーの凧沙を演じ、主演男優賞を受賞した話題作。新宿のニューハーフクラブで働く凧沙は、育児放棄にあった遠縁の少女・一果を預かることに。バレエの才能を見出された一果を、凧沙は「母」として一流のバレエダンサーにしたいとある決断をする…。映画では語り尽くせない凧沙と一果の心情を、監督自身がカメラを言葉に代えて描いた小説版。

～ 人気作家の新刊も続々新着！！～

カズオ・イシグロ『クララとお日さま』早川書房
知念実希人『傷痕のメッセージ』、湊かなえ『ドキュメント』、
宮部みゆき『魂手形』KADOKAWA、
住野よる『麦本三步の好きなもの 第2集』幻冬舎
東川篤哉『新謎解きはディナーのあとで』小学館
『さよならの言い方なんて知らない。5』、『りゅうおうのおしごと！14』、『86-11行イッツァ-Ep.9』etc.

♣ 編集後記 今月の展示は、100年以上前に出版された名作初版本の復刻版です。「吾輩は猫である」、「銀河鉄道の夜」「みだれ髪」等々。モダンな装幀は一見の価値ありですよ～♪

『ははのれんあい』

窪美澄 KADOKAWA(913.6/ク)

離婚した母由紀子を助け、双子の弟たちを支える長男の智晴は、父のタイ人の再婚相手の娘と高校の同級生になってしまった…。前半は、由紀子の半生を、後半は複雑な家庭環境に葛藤しながらも「あたらしいかぞくのかたち」を受け入れ成長する智晴の青春が描かれます。健気で愛おしく清々しい感動作です！

司書の
イチオン

手に取って見てください。